

所属・氏名（ 薬学部 薬学科 氏名：神垣 真由美 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (発表・報告) TLR4 活性化ミクログリアにお ける保護的性質発現に対する 五苓散処置の影響	共著	2025 年 8 月	第 42 回 和漢医薬 学会学術大会	脳浮腫治療における五苓散の投与により、炎症 部位に集積した少なくとも一部のミクログリアに存 在する AQP4 の発現量が減少することで、炎症 反応が抑制される可能性があると考えられる。 神垣 真由美、櫻井 大悟、酒見 貴哉、兒玉 安 史、中島 正光、石原 熊寿
2 (発表・報告) 五苓散処置によるミクログリア の神経保護的性質発現への 影響	共著	2024 年 7 月	第 145 回 日本薬理 学会近畿部会	LPS 処置により活性化したミクログリアに五苓散 を処置することで保護的性質を示すマーカーで ある Arginase-1 の発現が増加した。 神垣 真由美、岡井 寧希、土谷 茉莉、兒玉 安 史、中島 正光、石原 熊寿
3 (発表・報告) 神経保護的ミクログリアにお ける TLR4 の発現量変化と TLR4 下流シグナルの検討	共著	2024 年 3 月	第 144 回 日本薬理 学会近畿部会	保護的ミクログリアのマーカーである Arginase-1 の発現が LPS 処置により有意に増加した。この 発現は NF- κ B 阻害剤(BAY11-7082)および p38 阻害剤(SB202190)で有意に抑制されたこと から、これらの経路が保護的性質発現に関与す ることが考えられる。 神垣 真由美、内園 望未、大堂 翔、石原 熊寿
4 (発表・報告) LPS 処置ミクログリアにおける 保護的性質発現経路の検討	共著	2023 年 6 月	第 143 回 日本薬理 学会近畿部会	LPS 処置ミクログリアの保護的性質発現には、 NF- κ B および p38MAPK シグナル系が関与す る可能性を示した。 神垣 真由美、内園 望未、大堂 翔、兒玉 安 史、石原 熊寿
5 (学術論文) チーム基盤型学習(TBL)を用 いた自律的な学修力、教育 力、コミュニケーション力の可 視化	共著	2022 年 3 月	広島国際大学基盤 教育センター紀要	生物学演習にて TBL を実施し、成績の各項目、 ならびにアンケートを解析した。その結果、TBL による学修は、学力のみならずコンピテンシーの 醸成、ならびに評価が可能なことが示された。 (総ページ数:10 頁) (山口 雅史、井口 裕介、宇根 瑞穂、大西 勇 気、神垣 真由美、清家 総史、世良 行寛、瀧 野 純一、平尾 雅代、山下 ユキコ) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
6 (発表・報告) LPS 処 置 ミ ク ロ グ リ ア の GM-CSF お よ び Arginase-1mRNA 発現にお ける TLR4 下流シグナル NF- κ B の影響	共著	2022 年 3 月	第 142 回 日本薬学 会年会	TLR4 下流シグナルである NF- κ B が GM- CSF および TLR4 の発現変化に関与している 可能性を示した。 神垣 真由美、神田 沙季、兒玉 安史、石原 熊 寿